




# あんよの会

歩き方が気になる  
お子様をお持ちの皆さま  
お話しませんか？

股関節が硬い、初めの一歩が遅い。  
歩き出してもすぐに転んでしまう・・・  
様々な不安や悩みを抱えていませんか？  
足の病気で現在治療中や経過観察中の子どもをもつ親御さんや悩みなど情報交換しませんか？



参加ご希望の方、  
ご関心のある方は  
あんよの会まで、  
ご連絡下さい。  
お待ちしております。

連絡先

あんよの会

Mail:

anyonokai@gmail.com



社会福祉協議会  
第4地区地域福祉コーディネーター  
Tel:042-537-7147



## ※先天性股関節脱臼

生後直ぐ又はまもない頃に股関節が脱臼していること。

乳児検診など歩行開始前に発見され、早期治療により予後も良好なケースが多いが、発見が遅れた場合は、治療期間が長期化したり、生涯に渡り症状が悪化するケースがある。女児に多い。



立川市社会福祉協議会が発行する  
「あいあい通信vol.134(2018年10月1日発行)」  
でご紹介いただきました！！



## 地域福祉コーディネーターだより

地域福祉コーディネーターは住民の皆さまと一緒に「孤立のないまち」を目指して地域福祉活動をすすめます。全地区に専任職員を配置しています。

### ～先天性股関節脱臼の子をもつ親の情報交換&交流の場～ 『あんよの会』が生まれました

#### 第4地区地域福祉コーディネーター 古川智子

先天性股関節脱臼の症状のある子どもを育てているお二人と地域福祉コーディネーターが出会ったのは、市内の子育てサークルや子育て支援団体が横のつながりをつくるイベント「いれたち交流会★2017『わ!わ!わ!たちかわ』」でした。

患者数は1,000人に1～3人といわれ、お二人が出会えたのは、まさにキセキ!!!「同じように悩みを抱えながら子育てしている人がいるかもしれない」という思いから、新たな会の立ち上げに向けて、お手伝いすることになりました。

実際、対象の方がどのくらいいるかもわからない中、手探りの状態で準備をしました。立川市訪問看護連絡会の協力で、小児の知識がある看護師2名も参加してくださり、5月に第1回目を開催しました。そこでは、新たにお一人の方と出会え、同じ道を辿ってきたからこそ、想いに寄り添い、励まされる会になりました。

今後も「一人の想い」を大切に、市民とともに地域のつながりづくりを進めていきたいと思えます。

『先天性股関節脱臼』とは、

生後すぐ、またはまもない頃に股関節が脱臼している状態を指します。3～4か月検診など乳児健診で発見され、早期治療により予後が良好な場合も多いですが、健診で見逃され、治療が長引き重症化に至る場合もあります。

あんよの会  
のブログ⇒



厚生労働省  
先天性股関節脱臼  
の見分け方⇒



#### ○各町の地域福祉コーディネーター 連絡先

地区	町	電話
1地区	富士見・柴崎	042-540-0205
2地区	錦・羽衣	042-519-3001
3地区	曙・高松・緑	042-540-0210
4地区	栄・若葉	042-537-7147
5地区	砂川・柏・幸・泉	042-534-9616
6地区	上砂・一番・西砂	042-534-9501

※記事掲載時点のもの